

特集1

みんなで

SDGsに取り組もう



いろいろなところで見かけるようになったSDGs。区民の皆さんはもうご存じでしょうか。今回は、SDGsに取り組んでいる浪速区の企業や学校、地域等の皆さんの取り組みをご紹介します！

問合せ 総務課(企画調整) TEL 6647-9683 FAX 6633-8270



浪速区役所の取り組みはこちら

CASE 1 学校法人エール学園

難波中3-13-1 発足1967(昭和42)年

「国境を越えて学ぶ人々が夢を実現し、平和の使者となり、世界で活躍できるグローバル人材を育成する。」というミッションのもと、日本で学ぶ留学生が世界で活躍できるよう支援する浪速区の専門学校です。

多文化共生
4 質の高い教育をみんなに 10 人や国を超えて助けあおう
大好評の留学生が自国の料理を振る舞う「国際交流祭」などを通じて、地域や企業の皆さまと相互理解を深められるよう、多文化共生の取り組みを進めています。

ボランティアワーク
4 質の高い教育をみんなに 8 働きがい、経済成長、社会参加を促そう
地域を担う一員として、清掃活動や地域の防災訓練、夏祭りへの参加など、ボランティアワークに取り組んでいます。地域との交流は、留学生にとっても刺激になります。

ご担当者のひと言: 西村 康司さん
留学生が平和の使者となり、世界で活躍できるグローバル人材育成・活用プロジェクト「国際人材活用ネットワーク交流会」を主催しています。

CASE 2 株式会社クボタ

敷津東1-2-47 創業1890(明治23)年

私達は祖業の一つである水道管の製造を浪速区で開始しました。現在は、トラクター・コンバイン・田植機などの農業機械、建設機械、水道管や上下水プラントを製造・建設・販売しています。

食料
1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに
農業に関する技術・製品・サービスの提供を通じて世界の農業を支えています。最先端技術を駆使した「スマート農業」などで作業の省力化・作物の高品質化に貢献していきます。

水
3 持続可能な水資源を確保しよう 6 清潔な水と衛生を確保しよう
水に関する技術・製品・サービスの提供を通じて世界の水インフラを支えています。世界中の人々に安心して使える水の再生と供給で貢献していきます。

ご担当者のひと言: 曾我 光弘さん
SDGsは全てのひとと組織で取り組んで行くものです。クボタは事業を通じて、皆さまと一緒にSDGs達成に貢献していきます。

CASE 3 南海電気鉄道株式会社

敷津東2-1-41(本社) 創業1885(明治18)年

当社は、敷津東に本社をおく、わが国最初の純民間資本による鉄道会社です。南海グループは、南海電鉄を中心に鉄道、バス、不動産、流通、レジャー・サービス、建設など、77社で構成されています。

CO2排出量の削減
9 産業と消費の持続可能な変化を促そう 13 気候変動に具体的な対策を
鉄道では、エネルギーを効率よく動力に変換するモーター制御装置を備えた新型車両への更新を進めることで、従来型車両と比較して消費電力を半分に削減できます。CO2排出量を2013年度比46%以上削減(2030年度)の達成をめざして取り組みを進めています。

生物多様性の保全
11 陸の豊かさを保ち増進しよう 15 陸の生態系を回復しよう
なんばパークスには約500種・約10万株もの樹木と草花に囲まれた大規模公園「パークスガーデン」があります。多様な鳥や昆虫が生息しており、大阪府内の生物多様性関連施設にも選ばれています。

ご担当者のひと言: 三田村 衛さん
沿線のお客さまをはじめ、あらゆるステークホルダーの皆さまと共創して、SDGsの達成に貢献することをめざしていきます。

CASE 4 ニコニコのり株式会社

敷津東3-3-23 創業1921(大正10)年

山徳商店として木津市場にて創業し、「笑顔の食卓文化」のスローガンのもと、令和3年に創業100周年を迎えた海苔加工食品メーカーです。

環境保全
12 持続可能な消費と生産を促そう 14 海の豊かさを保ち増進しよう
クラフト紙を使用した詰替パッケージやカップごと食べられる「海苔のうつつ」、海苔の粉末の商品化など、プラスチック使用量の削減に取り組んでいます。また、海苔の生産そのものが光合成により海洋環境を浄化し、二酸化炭素を吸収します！

健康増進
3 持続可能な食料を確保しよう 12 健康と福祉を確保しよう
美味しさはそのままで、同社従来品、味付調味液に比べ食塩を30%カットした減塩タイプの味のりや、30品目配合のふりかけなど、健康に配慮した商品開発を行っています。

ご担当者のひと言: 志 智久さん
今後も、SDGsのありとあらゆる活動に対し、何が出来るのかしっかりと見据えながら、ここ浪速区から全国の皆さまに商品をお届けしてまいります。

地域ではじめてみませんか?

「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクトOSAKA」

すでに取り組まれている大国地域、幸町地域、敷津地域にインタビュー!

大阪市では、使い捨てプラスチックである「ペットボトル」をボトルからボトルなどへ資源循環させるため、新たなペットボトル回収に取り組んでいます。この取り組みは、資源ごみとして家庭から出されるペットボトルを、地域コミュニティ(地域活動協議会・連合振興町会)と参画事業者が連携協働して回収するものです。プラスチックの資源循環を進め、地球環境を守ることに繋がります。

大国地域(令和4年4月~) 寺田 守さん
この取り組みを通じて、地域の皆さんのSDGsや環境問題への意識の高まりを感じられることが一番うれしいですね。今では分別も丁寧にされていて、かなり浸透してきていると感じています。ペットボトルは都市の油田とも言われています。地球環境を守るため、地域の皆さんとこれからも取り組みを続けていきます。

幸町地域(令和4年8月~) 千葉 優さん
環境への意識が高まり、CO2削減にもつながりますので、やらなという選択はありませんでした。8月から始めたばかりの取り組みですが、皆さんきちんと分別して協力いただいています。地域の小学校に理解もいただき、子どもたちにペットボトルの出し方を伝えてもらっており、子どもたちを通じての各家庭での意識が高まることで、さまざまな効果を期待しています。

敷津地域(令和4年9月~) 下野 喜一さん
マイクロプラスチックによる海洋生態系への影響が問題になっています。地域の皆さんの環境意識の高まりがこの取り組みにつながったと感じています。皆さんにやっていただくことは、普段のごみの分別からペットボトルだけ別にし、キャップとラベルを外し、水洗いして出すだけです。9月に始まったばかりですが、意識して取り組めば、すぐに浸透していくと思います。

7面には浪速区住みます芸人「チャイルドプリンス」と幡多区長のSDGs対談もあります!ぜひご覧ください

みんなで

SDGsに取り組もう

対談



浪速区住みます芸人

幡多区長×チャイルドプリンス



住みます芸人就任半年を迎えて…

区長 就任から半年、広報紙や地域行事でも活躍されていますが、いかがですか。
織水 とても楽しくやらせてもらっています。これからもどんどん地域を盛り上げていきたいと思っています。

浪速区の好きなところは?

区長 地域でも大好評なので、11地域全部まわって地域に皆さんに愛されてもらいたいわ。ところで、浪速区の好きなところはどこですか。
織水 私は浪速区に住んで9年目になりますが、この半年で地域の方の温かさに触れ、ザ・大阪の人情溢れるところがいいなと思います。愛を感じます♡

水泳 浪速区の方はお笑い系に近く、ノリがめっちゃよくて自分からボケてきたりして、やって楽しいですね。

浪速区のSDGs取り組み

区長 区役所では庁舎照明のLED化やフードドライブ、リサイクルボックスの設置などの取り組みを行っています。SDGsは区民の皆さん一人一人が意識を持って取り組んでいただくことが大事なので、広報紙や皆さんが集まる場所で一緒に取り組んでいきたいと思います。ぜひお二人の力を貸してもらえませんか。
織水 僕らも力になれるんやったら、1人でも多くの区民の方にSDGsを知ってもらえるような取り組みと一緒にやりたいです!

吉本興業のSDGs取り組み

区長 吉本興業さんでは、どんな取り組みをされているんですか。
織水 SDGsをテーマにしたワークショップや、漫才、コントで笑ながらSDGsを学べるきっかけになるような活動、取り組みを行っています。
水泳 僕らもぜひSDGsネタでやってみたいですね。

チャイルドプリンスのSDGs宣言

区長 最後にチャイルドプリンスのお二人に、「SDGs宣言」をお願いします。
織水 17のゴールのうち、2番の「飢餓をゼロに」。食べ残しをしません! 7番の「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」。ダイエットも兼ねて、自宅と同じ9階まではエレベーターをしません! (苦)
水泳 6番の「安全な水とトイレを世界中に」。水がないと泳げませんから! 14番の「海の豊かさを守ろう」。海がないと泳げませんから!



特集2

区政会議

区政会議は、区政運営にかかる方針や区の施策・事業について、地域団体からの推薦や公募で選ばれた区政会議委員からご意見と評価をいただき、区の施策・事業等に反映させていくための会議です。

問合せ 総務課(企画調整) TEL 6647-9683 FAX 6633-8270

令和4年度第1回浪速区政会議・各部会を7月20日(水)に開催しました。会議の一部をご紹介します!

安全安心なまち部会	子育て教育・福祉部会
<p>意見1 災害発生時の避難について、自宅避難が推奨されているが、自宅が安全な人は自宅で、そうでない人は避難所へというメリハリのある周知啓発が必要。台風の場合などは看板の落下など危険を伴うため、避難所に移動する際の危険も踏まえた行動が求められる。</p> <p>回答1 自宅が安全な場合は自宅で、そうでない場合は避難所へ、また、避難時の危険も考慮して判断いただけるよう、日頃の防災意識の向上に向けあらゆる機会を通じて積極的に広報に取り組んでまいります。</p> <p>意見2 区役所が地域に設置している防犯カメラの点検を実施していただき、故障している場合は、故障の程度も地域の管理者に教えてほしい。</p> <p>回答2 防犯カメラの点検については、古いものから順次一斉点検を実施し、結果については、管理をお願いしている地域活動協議会とも共有させていただきます。</p>	<p>意見1 困っている人を見かけたとしても「余計なお世話だと思われるか」と見て見ぬふりをしてしまう方が多いと思う。また、どこに相談すればいいのか、分かりやすく広報する必要がある。</p> <p>回答1 気になる人がいたときは、迷わずにご相談下さい。身近な相談窓口として、「地域福祉サポーター」や浪速区社会福祉協議会内の「見守り相談室」があります。これらの相談機関について、広報に取り組んでまいります。</p> <p>意見2 生徒に「学習会」や「特別教室」のチラシを渡しても、保護者に見せないことがあるため、確実に届けるよう、保護者メールやホームページに掲載するなどしてはどうか。</p> <p>回答2 区役所の広報紙やホームページのほか、SNSなども活用します。また、学校のホームページへの掲載や保護者あてのメールなど、学校に協力を願いました。</p>

区政会議の資料や、委員の皆さんからいただいたご意見等は、区ホームページに掲載しています。ご覧ください

私たちが区政会議に参加しています! 区政会議委員インタビュー! 部会長にお聞きしました

安全安心なまち部会 部会長 雑野 裕史さん
Q 区政会議の雰囲気はどうか?
以前の区政会議と比べると、かなり委員が意見を言いやすい環境になっていると思います。口火を切って意見が出されると、慣れていない委員さんからもどんどん意見が出て議論が盛り上がり、もっと時間があればと思うこともあります。
Q 区政会議委員になってよかったと思うことは?
年代や地域によって、気になる課題は変わってきます。普段の生活では自分自身に関わりがないことも、他の委員の皆さんの意見や区役所の話聞くことで、グローバルな視点をもって様々な事業を知ることができ、良い経験になります。これからも部会長として、委員のみなさんの意見をたくさん引き出していきたいと思っています。
Q 今後の区政会議で議論してみたいことは?
2025年の浪速区制100周年に向けて、どんな記念事業を行うかなど、区政会議の議題にしてはどうでしょうか。

子育て教育・福祉部会 部会長 田中 里佐子さん
Q 区政会議に参加して感じたことは?
就任当初、普段の活動が自分の住んでいる地域内となるため、浪速区全体としての「区政会議の課題」をどのように捉えたらよいか分からず、聞ききれない言葉に苦労しました。会議の雰囲気や様子になれてくると、徐々に区役所やみなさんの意見に対する自分の考えを出せるようになってきました。
Q 区政会議委員になって変わったことは?
これまで関心がなかった課題や事業についても考えるようになりました。よく覚えているのは浪速図書館の活性化。普段はあまり図書館を利用しない方ですが、実際に図書館に行ってみて利用状況などを確認し、自分なりに「こうした方がいい」という意見を出しました。
Q 今後の区政会議に向けての思い
フリーディスカッションの時間を多く取るなど、委員がもっと積極的に意見を述べられる環境づくりを、部会長としても心掛けていきたいと思っています。